

プラグ式集水管仕様書

使用管材	硬質ポリ塩化ビニル	VP40 : JIS K 6741 VP50 : JIS K 6741
全長 4m 品	4060mm	VP40 有効長 : 4000 ± 15mm VP50 全 長 : 4000 ± 15mm
全長 2m 品	2060mm	VP40 有効長 : 2000 ± 15mm VP50 有効長 : 2000 ± 15mm
継ぎ手形状	片スリーブ加工	最大外径 : 55.9 + 1.3mm (ネジ式または印箋式に変更可能)
プラグ材	ABS 樹脂	使用管材と同一色
プラグ (ストレーナ) 間隔	100mm または 120mm ピッチ	4 方向千鳥 (90 度間隔)
プラグ内径 (ストレーナ径)	φ5mm または φ7mm	

※接続・設置方向は製品に明記

漏水防止装置により排水効果を高めた  
**プラグ式集水管**



お問い合わせ、ご注文は

機材取扱会社



**サンスイ・ナビコ 株式会社**

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町2丁目7番1号  
TEL 03-5623-3600 FAX 03-5623-5554  
URL <http://www.snse.co.jp>

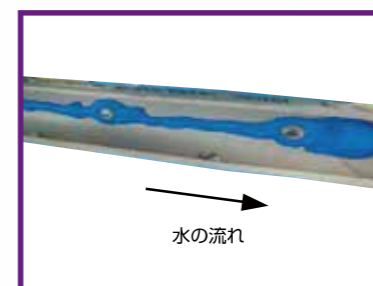
# 集水管内部に突起（プラグ）を付けて漏水防止機能を装備した構造です。

- 従来型ストレーナー管に比較して、排水効率を大きくアップしました。
- 管内流下水の地盤への再浸透防止効果があります。
- 管端に接着接合用受口を持ち、別途の継手を必要とせず硬質塩化ビニール管用接着剤で接合します。

従来型集水管



プラグ式集水管



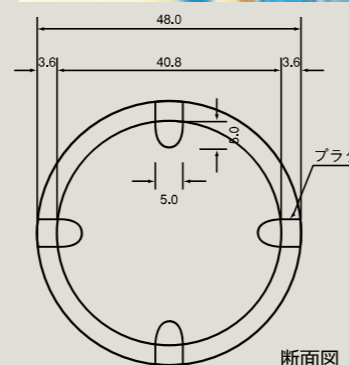
集水管内の流水状況



## プラグ式集水管の概要及び特徴

一般に使用されている集水管は、直径5mmの集水孔を4方向、100mm間隔でストレーナー加工を施している構造であり、集水し易い反面、集水した地下水が漏水する可能性も非常に高い構造となっています。

プラグ式集水管では、**集水孔を集水管内側に突出させることにより漏水を防ぎ**、集水した地下水を確実に排水できるようにしました。



断面図

## プラグ式集水管の構造

プラグ式集水管の構造は右図に示すように集水管内側に集水孔を突出させた構造です。

突起高さまでの管内水の漏水を防ぐことができます。

※孔内洗浄も可能です。

## プラグ式集水管の効果

従来型の集水管は、集水した地下水が管内流下の過程で管外へ漏出することを防ぐ機能を備えていません。このため、この種の集水管を用いた集水ボーリング工では、管内流下水が地盤に再浸透して、施工効果を十分に発揮しないことがあります。

プラグ式集水管は、プラグ(漏出防止装置)を装備することで、集水地下水の高効率排水を実現しました。



排水状況写真

砂質土中埋設実験における集水能力試験結果 (単位: L/min)

集水管		1回目	2回目	平均
プラグ式集水管	No.1	6.7	7.0	7.5
	No.3	8.0	8.4	
従来型集水管	No.2	2.8	2.9	2.5
	No.4	2.0	2.1	